


カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15								
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6											
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2																
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15								
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】汚職・贈収賄禁止等を含む就業規則を整備し、社内浸透を図っていく。																					16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内教育において、周知徹底をしている。																						16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権の取得・管理については、特許事務所と連携して対応を行っている。										8.2		9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	「お客様個人情報の取扱いについて」定めて公表し、体制を整備している。社内においては個人情報の保護を就業規則に定め、対応を行っている。																						16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は取り扱っていないことを確認している。																							16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】SDGs達成に向けた取組をサプライヤーや事業パートナーに発信し、認識を共有し共に取組んで行く。						5					8		10		12	13	14	15	16	17			
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。製品安全確保の観点を踏まえた取扱説明書を作成している。				3.9										12.4									
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを整備し、対応している。コールセンターを設置し、お客様の声を直接伺う体制を構築している。																							9
30	製品・サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	企画開発時に環境影響の把握を行っている。							6						12	13	14	15							
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	安心・安全に十分配慮し、社会課題を解決する製品・サービスの開発を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域への貢献を掲げ、ニーズに基づき事業や活動へ反映・改善に努めている。				4						9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の催事等の際には装置の無料貸出しを行い、安心な空間づくりに協力している。				4								11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域の人材の雇用について継続的な採用を努めている。										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社是を「世界が誇れる企業を目指します」と明文化し、社員に説明、共有している。										8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	朝ミーティングや掲示板等で法令遵守の重要性を発信している。																			16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	管理者会議での確認。【予定】責任者、CRS管理者の任命を行う。																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	幅広いステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、地域貢献に努めている。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクアセスメントを活用しリスクの洗い出し、検証、評価を行い適切な対策を講じている。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSRの考えに基づき、SDGsの実現を目指した方針を策定し、事業や活動において貢献する。																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練を実施する。										9		11			13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】次世代リーダーとなる人材の採用・育成を図る。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）